

「GROWTAC 機械式ディスクブレーキケーブルセット」は、2種類のアウターケーシングを組み合わせることで、従来品に比べ高い制動力を発揮します。主に剛性の高いストレートアウターケーシングを使用し、大きく曲げる必要のある部分やハンドリングに影響が出る部分等には柔軟なコイルアウターケーシングを使用します。ストレートアウターケーシングとコイルアウターケーシングはアウターコネクタを使用して繋いでください。インナーケーブルは、ドロップハンドル、フラットハンドルに両対応しています。必要なタイコを残して使用してください。


ケーブル内容


▼2種類のアウターケーシング

 ストレートアウターケーシング

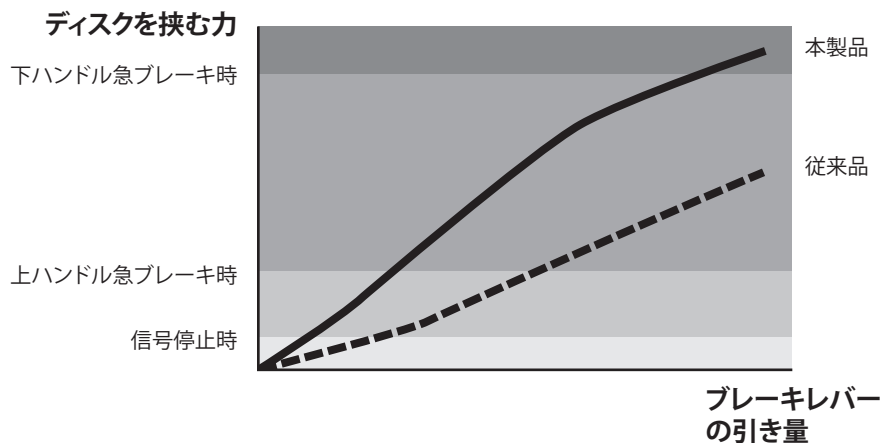
 コイルアウターケーシング

▼ドロップハンドル、フラットハンドル両対応インナーケーブル

 ドロップハンドル用タイコ
(SHIMANO/SRAM対応)

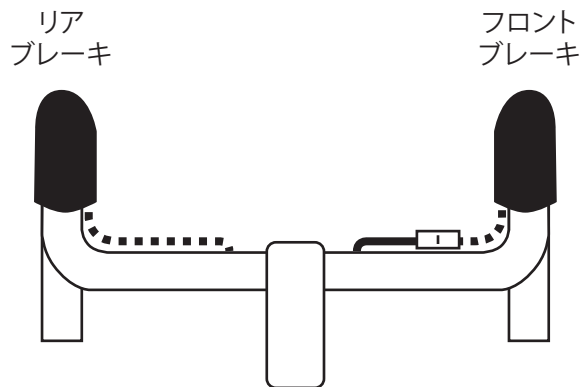
 フラットハンドル用タイコ

伝達効率 ※参考

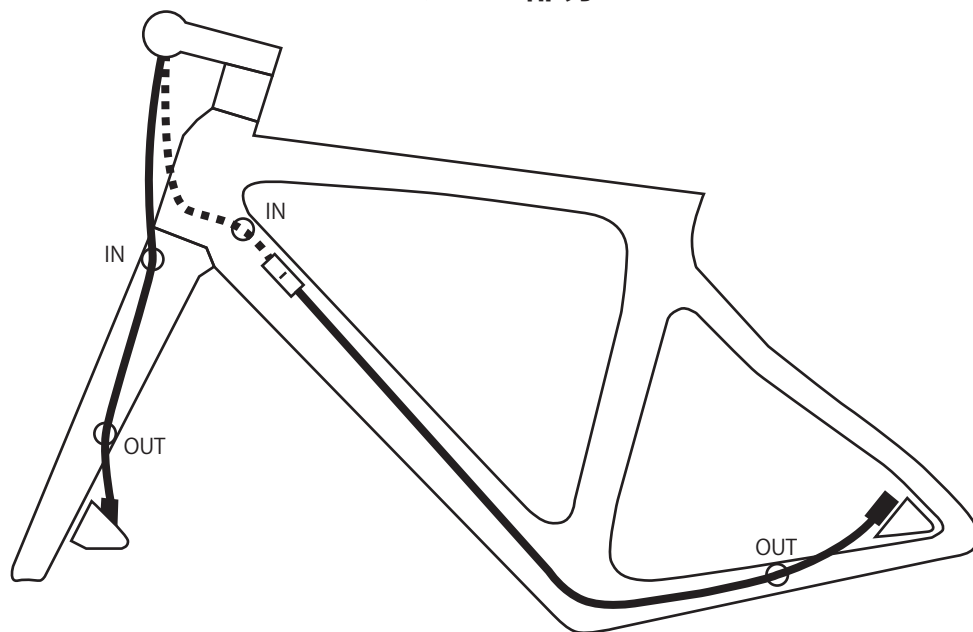


取付け例 (ドロップハンドルの場合)




ハンドル部分



フレーム部分



※フレームの内側にアウターコネクタを入れる場合、6mm以上の穴が開いている必要があります。

-  アウターコネクタ
-  ストレートアウターケーシング
-  コイルアウターケーシング

【注意事項】○自転車の専門知識のない方は、部品を取付けしないでください。作業に不安のある方は、専門店やプロショップ等に作業を依頼してください。○記載されている内容に不明点がある場合は、作業しないでください。購入された販売店、またはグロータックへご相談ください。○本製品を使用中に発生した事故による損害、怪我等については全て使用者の責任とし、当社は一切の責任を負いません。○インナーケーブルをブレーキキャリアに固定する際は、ブレーキキャリアの製造元が指定する方法を守って固定してください。○リムブレーキにも使用可能ですが、構造上ディスクブレーキよりも効果が感じ難い可能性がございます。